

# おうめ 1 1 9

防災おうめ 特別号

## 令和6年中の火災状況（速報値）

|        | 青梅市内（対前年比） | 東京消防庁管内（対前年比）   |
|--------|------------|-----------------|
| 火災件数   | 64件（±0）    | 4,518件（+188）    |
| 建物火災件数 | 24件（-8）    | 3,284件（+227）    |
| 焼損床面積  | 196㎡（-106） | 26,439㎡（+9,123） |
| 死者     | 1人（-1）     | 94人（+8）         |
| 負傷者    | 5人（-3）     | 794人（+44）       |

※速報値は今後変更になる場合があります。

青梅市内の「火災件数」は前年と同じ件数であり、「建物火災件数」は減少しました。東京消防庁管内の「火災件数」及び「建物火災件数」は大幅に増加しており、「建物火災件数」の内、「住宅火災」は1,726件であり、57件増加しています。

「住宅火災による死者（自損を除く）」は82人で、前年から15人増加しており、その内高齢者が58人で全体の約7割を占めています。

火災件数の出火原因1位から3位は、「放火（疑い含む）」「たばこ」「ガステーブル等」となっています。

各設備機器の火災状況は、「電気設備機器火災」が1,707件で、前年から195件増加しており、全火災件数に対する割合は約38%となっています。

住宅火災の出火原因は、「こんろ（ガステーブル等）」「たばこ」の順に多く発生しており、死者が発生した住宅火災の出火原因は、「たばこ」「ストーブ」「こんろ（ガステーブル等）」の順に多くなっています。

★裏面の「住宅防火10の心得」をチェックして、火災を予防しましょう！



令和7年

## 春の火災予防運動

3月1日（土）から3月7日（金）まで

東京消防庁

青梅消防署

発行：青梅防火防災協会 青梅危険物安全会 青梅防火管理者研究会 青梅山林災害対策協議会

# 住宅防火 10 の心得

1 調理中は、**こんろ**から離れないようにしましょう。



6 コンセントの掃除を心掛けましょう。



2 寝たばこは、絶対にやめましょう。



7 住宅用火災警報器を全ての居室・台所・階段に設置し、定期的な作動確認をしましょう。



3 ストープの周りに、物を置かないようにしましょう。



8 寝具類やエプロン・カーテンなどは、防災品にしましょう。



4 家の周りを整理整頓しましょう。



9 万が一に備え、消火器を設置し使い方を覚えましょう。



5 ライターやマッチを子供の手の届く場所に置かないようにしましょう。



10 ご近所同士で声をかけあい火の用心に心掛けましょう。



## イベントのお知らせ

「観梅市民まつり」に参加します。

日時：3月2日（日）

場所：青梅市梅郷4丁目  
神代橋通り

※広報活動及び消防車両、  
青梅消防少年団鼓笛隊が  
パレードを実施します。



「山火事防止&安全登山キャンペーン」  
を実施します。

日時：火災予防運動期間中

場所：御岳登山鉄道 滝本駅

※広報活動及びグッズの配布を  
実施します。



## 事業所の方へ

「自衛消防訓練電子申請の注意事項」

「消防職員の出向」「消火器などの資器材の貸し出し」が必要な場合は、電子申請ではなく自衛消防訓練通知書を持参し、消防署での申請となります。

「自衛消防訓練で通報訓練を行う時の注意事項」

自主的に通報訓練を行う場合は、事業所内の内線電話などを活用して行うようにして頂き、実際の119番での訓練を行うことはしないでください。



詳しい内容をご確認したい方はこちらのQRコードを読み取り下さい。



青梅消防署HP